

2025 ラグビークリニック開催報告

岡山大学スポーツ支援室
鈴木久雄，榎本翔太

2025年6月28日(土)の10時より、本学津島キャンパスグラウンドにて、2025年度ラグビークリニックを開催しました。今回で13回目の開催となったラグビークリニックの参加者は、岡山大学ラグビー部員22名、岡山県内の高校生61名の計83名でした。

これまでラグビークリニックは元日本代表監督の向井昭吾氏にご指導をお願いしてきました。今回も講師をお願いした向井氏には前日からグラウンドの下見をしていただき、さらに、本学ラグビー部のレベルを考慮した綿密な指導計画をつくっていただきました。当日もシーズンを前にした適切な練習メニューの基、緊張感のあるクリニックを開催していただきました。向井氏には長年にわたり、ラグビーの普及発展と岡山県のラグビーのレベルアップ、そして岡山大学ラグビー部の指導をいただき、改めて感謝申し上げます。

今回の指導スタッフは向井氏はじめ、花園近鉄ライナーズプロラグビー選手・横井隼氏、同・井上優士氏、岡山県内指導者の藤井亮太氏、石岡勇氣氏の5名でした。ラグビー部顧問で整形外科医の津島愛子先生にも待機医師として参加いただきました。

午前中は岡山大学ラグビー部と高校生が4グループに分かれ、・ハンドリング・ブレイクダウン(タックルテクニック)・アタックキャリーコンタクト・デシジョンメイクなどに取り組みました。猛暑であったため、暑さ指数を常に確認し、水分補給や休憩を多くとりながら実施しました。参加高校のラグビー部顧問・監督方も熱心に指導をメモし、注視していました。

午後からは大学生のみの練習会となり、FWはスクラム、ラインアウトなど、BKはパス、キック、タックルテクニックなどを指導いただきました。

今回のラグビークリニックを通して、基本プレーを大切さとともにスキルアップを図ること、日頃から声出しなどを含めたコミュニケーションの重要性なども感じてもらえたのではないかと思います。



開会式



高校ラグビー部員と岡大ラグビー部員



故障によりクリニックに参加できなかった選手に対するメディカルチェック
学術研究院教育研究領域・津島愛子先生



アタック



向井昭吾氏（元日本ラグビー代表監督・花園近鉄ライナーズ監督）による指導



井上優士氏（花園近鉄ライナーズ）の指導



横井隼先生（花園近鉄ライナーズ選手）の指導